

3 中東遠消防指令センター

高機能消防指令システム更新へ

DX で詳細情報を関係者で共有し、より迅速対応・円滑連携へ

磐田市を含む6市町で構成する中東遠消防指令センターは、緊急時等における詳細な情報共有により、これまで以上に迅速な対応・関係機関等との円滑な連携を図るため、現システムを更新して高機能消防指令システムを令和7年度から運用を開始する予定です。

1 運用開始予定日

令和7年4月1日

2 委託業者

日本電気株式会社浜松支店

※中東遠消防指令センター既設高機能消防指令システム及び消防救急デジタル無線基地局システム並びに磐田市消防本部車載型陸上移動局構築メーカー

3 業務委託料

18億9,354万円（税込）

≪磐田市負担額≫ 687,195千円

※財源は、緊急防災・減災事業債（100%充当、70%地方交付税措置）及び静岡県地震津波対策等減災交付金（限度額 1,000万円）

4 主な新機能

① 病院連携システム

中東遠消防指令センター管内主要5病院において、救急隊と医師等との連携強化で、タブレット等を活用した患者情報及び映・画像の共有

② 映像通報システム

119番通報者のスマートフォンの映像共有機能を利用した映像による119番通報の受信及び救急法指導映像等の配信による救命率の向上

③ タブレット端末活用

救急現場や災害現場等において、タブレット端末を活用した現場活動のDX化を推進

④ 自動出動音声認識機能

119番通報音声を自動で文字置換し、災害現場確定支援及び通報内容の自動入力による出動指令送出までの時間短縮